

9月議会報告

沼田市子ども・子育て会議条例制定を可決

星野市長は、「沼田市子ども・子育て会議条例の制定について」を提案し、民生福祉常任委員会に付託され19日に審査されました。その結果を井之川博幸民生福祉常任委員長が24日の本会議に報告し、全会一致で可決しました。つぎに井之川委員長の報告の要旨を紹介します。



井之川博幸市議

議案65号 委員長報告

平成27年4月に本格施行が予定されている子ども・子育て関連3法により幼児教育・保育・子育て支援が総合的に推進されることとなります。法の本格施行までに市町村において「子ども・子育て支援事業計画」の策定が義務づけられること、計画策定にあたり子ども・子育て支援法第77条の規程に基づく「子ども・子育て会議の設置」が義務づけられ、本会議を設置するための必要事項を定めるものであります。

審査において、委員の質問に対し、当局から「子ども・子育て支援事業は、平成26年度中に子ども・子育て会議を重ねて開催し、事業策定し、5年ごとに見直しを図ることになっている」ことや、「今後実施されるニーズ調査の結果等を会議の中で十分精査しながら会議運営をしていく」こと、「委員の選定には公募も視野に考える」ことなどの答弁がありました。

今回の条例制定は妥当なものとし、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決定をした次第であります。

子ども・子育て支援新制度の導入に関する請願は趣旨採択

群馬県保育問題連絡会平石美奈会長から提出され、6月議会で継続審査となっていた請願第5号「子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願」は、9月24日の本会議で審議され、平成23年11月に同趣旨の請願が提出されており、採択し、意見書を提出していること。また、今議会で付託された「子ども・子育て会議条例」の審査の中でも、保護者・保育現場の意見も尊重する会議内容になるとのことや、現在民間保育所職員の処遇改善もされていることなど、趣旨等、願意は汲み取れることから、意見書提出には至らないものの、全会一致で趣旨採択されました。

ひまわり号街中探険を実施



市役所玄関前での出発式

6日、障害者とボランティアの集まりである「ひまわり号実行委員会」が、車いすにでも街中でくらすようと道路



店舗の壁と電柱の間を通る車いす

などの改善に取り組んでいる「ひまわり号街中探険隊」が2年ぶりに実施されました。

今回は、市役所前を出発して市役所前通りを西に下り、左折してキネマ通りを南に向かい、グリーンベル21前交差点を左折、本町通りを東へ、つぎの信号を左折して御馬出し通りを北へ市役所通りまで戻る行程で行なわれました。参加は車いす7台と23人の参加でした。

老神温泉そば祭り開催！

9月28日・29日には恒例の「老神温泉そば祭り」が、老神温泉そば祭り実行委員会の主催で、利根観光会館を中心に開催されました。



そば打ち段位認定大会会場

観光会館内では、第9回素人そば打ち段位認定群馬大会が開催され、28日は2段の部、29日は初段の部が行なわれました。観光会館前広場では、そばの店と物産コーナーが設置され、終日賑わいました。

まちづくりの早期完成を求める請願は採択

中町区長桑原一泰氏などから提出されていた請願第8号「まちづくりの早期完成を求める請願」は、9月24日の本会議において全会一致で採択されました。

2013年10月13日 No.676

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料